

外国人との全員経営までの60ステップ^o

(技能実習、特定技能、大卒人材を採用、定着、幹部に育成するまでの10年間)

開催要項

- 日 時 2025年4月21日(月)15:30-17:00(開場:15:00)
- 場 所 大阪中小企業投資育成株式会社 九州支社「年輪ルーム」
(福岡市天神2丁目14-13 天神三井ビル5階/地下鉄「天神駅」4番出口より徒歩5分)
直接会場にお越しください。当日受付にてお名刺を頂戴いたします。
- 定 員 20名(リアル限定・先着順)
- 参加費 無料
- 申込締切 4月18日(金)
- 申込方法 大阪投資育成のHP、または右の二次元コードからお申込ください。
◎リアル限定申込URL (<https://sbic-wj.seminarone.com/TF150-r/event/>)
※同業の方からのお申込はお断りさせていただきますので、ご了承ください。



※参加申込いただきました個人情報、参加者名簿として講師機関と共有し、セミナーの企画・運営・実施のために利用する他、関連するアフターサービス、必要な情報提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用いたします。
また、申込された方には出席・欠席を問わず講師機関及び弊社より後日ご連絡させていただく場合がございます。

セミナー内容

技能実習、特定技能、大卒人材の採用から定着、そして活躍に至るまでの課題と成功事例を共有いたします。
御社の組織力を最大限に引き出す具体的な方法を学びませんか？

なぜ外国人か

人口動態：出生数は半減、さらに半減。工業高校卒も大手へ
女性・高齢者・副業の活用と限界：労働力人口のピークは今。きついのはこれから
外国人は日本に来たい：職種次第だが、お金よりも里帰りしやすさと安全性を重視
外国人の特徴：キャリア/家族志向、文化と言葉の壁、健気/柔軟、海外売上高

どう定着・活躍してもらうか(総論)

松下幸之助翁に立ち返る：日本企業の強みは全員経営。相手の立場に立つ文化
日本企業は日本企業らしさで勝つ：ホワイトカラーにも作業標準。公用語は日本語
外国人が日本的経営を担う：図面をかく、ISO9001で全社改革、世界中で販売する

どう現場を巻き込むか(他社事例)

来日後90日で好循環をつくる(北海道遠軽町)
標準化を進めるのは外国人(埼玉県秩父市)
海外売上が国内売上に圧倒的に越えた(宮城県亘理町)
海外子会社を立ち上げたのは外国人社長(フィリピン国セブ市)

最初の一步をどう踏み出すか

20人のリストから選んで採用？
途上国に出向き面接する？
会社に来て手を動かしてもらう？(1日インターンシップ)

講師紹介

加藤 智久 氏

株式会社Zuitt JP 代表取締役社長 / 株式会社レアジョブ 創業者

2007年オンライン英会話レアジョブを創業、講師3,000人を擁し2014年に東証マザーズ上場。2017年Zuittを創業しIT人材育成事業を展開、エンジニア3,500人を育成し510社以上に人材輩出。フィリピン最大級。100社以上の経営者に対し異文化活用講座を行う。

